

挨拶は互いのコミュニケーションを深める1歩目

挨拶の大切さについて考えてみましょう。私たちの生活の中で言葉によるコミュニケーションは欠かすことはできません。そして、その言葉の持つ意味はとても重要です。それは温かみのある言葉によって励まされたり勇気づけられたりします。その反対に冷たい言葉を浴びせられると落ち込んだり自信を失くしてしまうことがあるからです。言葉はその国の文化であり、また良好な人間関係を築くためのツールの一つとして大切にしなければなりません。例えば「おはようございます」はこんな意味があります。「お」と「ございます」は敬語で相手を敬う言葉になります。「朝早くから起きてご精を出し、偉いですね」(柳田国男氏「毎日の言葉」による)というほめ言葉だそうです。このように理解すると、朝から互いにほめあって一日のスタートをさせることはとても気持ちいいものです。



挨拶は互いのコミュニケーションを深める一歩目として大切であることはいまでもありません。そして、あいさつは無意識のうちに互いの存在を認めているという人権を尊重するという意味からも大切です。それ以上に大切なことは声を出して挨拶をするという行為です。

自分を取り巻く家族や近所の人に、そして先生や友だちに元気でさわやかな挨拶を交わすことが最も大切であるということです。皆さんも経験したように互いに挨拶を交わすことで、清々しい気持ちになったことがあるはずです。また「ありがとう、すみません、はい」などという感謝の心や素直な気持ちを表す言葉も挨拶と同様に大切です。これも互いの人間関係を良くしてくれます。挨拶は今からだれでも気軽に行うことができます。豊かなコミュニケーションを築く一歩として、みんなで挨拶の輪(和)を広げ、元気で気持ちのよい笑顔がたえない学校にしていきましょう。



少人数習熟度別学習授業を行います！

養精中学校では、指導方法の工夫改善方法の一方策として、数学(2年生と3年生)及び英語(1年生)で少人数による分割授業を行っています。この授業では、きめ細かく一人一人の習熟度を確保するために分割(単純分割、習熟度分割)して、授業を進めています。

スクールカウンセラーが配置されます

スクールカウンセラー：石川 千鶴子 先生(勤務日は、毎週火曜日です。)

友だちのこと・勉強のこと・どんな内容でも結構です。一人で悩まず、ちょっと勇気を出して相談してみてください。気が紛れることもあると思います。

相談したことに関しては、守秘義務がありますので口外することはありません。必ず秘密は守ります。相談の対象は、生徒本人、保護者等です。遠慮せずにご活用ください。

相談窓口は、生徒指導主事の西口先生ですので、電話で予約をしてください。調整をさせていただきます。4月19日(火)から相談を開始いたします。



申し込み・相談窓口：電話(622)6345 西口先生

【平成28年度学年構成】 ※太字は学年主任、()付は副担兼任者

1年			2年			3年		
組	担任	副担任	組	担任	副担任	組	担任	副担任
1	内田	伊藤智	1	井口	(吉田)	1	平昭	(井山)
2	中谷	(清水)	2	大西	山本麻	2	萩原	西口
3	平井	橋本謙	3	古川	八田	3	小宮	廣瀬美
4	片山	北村修	4	原田	山本貴	4	四辻	梅基
5	廣瀬真	(小川)	5	嘉門	(吉田)	5	嶋田	北村恵
6	手賀	(清水)	6	高田	宮崎	6	伊藤潤	(井山)
7	西川	(小川)						
支援学級 担任：岡・亀川（1年所属）、森島（2年所属）、村上（3年所属） 介助員：谷口、手島								
通級指導教室担当：草場								
小林（小学校専科充実担当）			梅本（養護保健） 松田（初任者指導）			長田（栄養教諭）		
<再掲>八田（教務主任）、西口（生徒指導主事）、梅基（進路指導主事）								
事務：三上、萩田、小浦								
支援教育サポーター：小澤、専門支援員：山田、村瀬、瀬戸山、図書館支援員：椿								
スクールカウンセラー：石川、スクールソーシャルワーカー：鈴木								

【平成28年度設置部活と顧問名】

部名	顧問名	部名	顧問名
吹奏楽	廣瀬美、橋本謙、山本麻、内田	サッカー(男女)	西口、八田、岡、宮崎
演劇	清水、北村恵	卓球	伊藤智、嘉門、吉田、手賀
美術	原田、梅本	水泳(男女)	山本貴、大西、中谷
伝承太鼓	小宮、小林	男子バレー	井山、萩原
百人一首	森島、西川	女子バレー	北村修、長田、亀川
将棋	嶋田、平昭	男子バスケ	廣瀬麻、小川
陸上(男女)	村上、四辻、高田	女子バスケ	井口、平井、片山
軟式野球(男)	伊藤潤、梅基、古川		

その他（ラグビー、バドミントン、剣道、体操等）：校長、教頭

ー 部活動についてのお願いー



部活動は顧問の先生方の方針で活動しています。部活動は、放課後や休日の課外活動ですから、先生にとっても生徒にとっても自主的な活動です。義務ではありません。しかし部活動は、授業では学べない多くのことを学ぶことができる場です。養精中学校では、部活動の意義を認め、全員の先生が、どれかの部活動の顧問になり、外部講師の協力も得て、上記の部活を開設しています。先生方の中には自分の専門外のことや、かつて経験したことのない種目であっても、部活存続のために、顧問に就いている場合もあります。保護者のみなさんには、部活動運営の厳しい状況についてご理解をしていただき、その運営に対して、ぜひとも、ご支援・ご協力をお願いいたします。